

5月6日：新型コロナ感染者数の増加懸念からVN指数は反落

国内感染者数の増加は投資家心理に影響を与え、この日のベトナム市場は落ち着かない展開となった。VN指数は上昇を維持できず反落した。

ホーチミン市場の主要指標であるVN指数は0.47%（5.86ポイント）安の1,250.57ポイントで取引を終えた。

騰落別では262銘柄が下落、148銘柄が上昇、48銘柄は変わらずだった。

同指数は前日1.15%高の1,256.43ポイントで引けていた。

出来高は高水準で、売買高は約7億3,050万株で売買代金は20兆3,000億ドン（8億8,220万米ドル）だった。

ベトナムの都市部、地方での新型コロナ第4波への懸念から投資家心理は悪化した。

国内では、この第4波でハノイ、ダナン、ホーチミンの3つの市と9つの省（フンイエ省、ハナム省、ビンフック省、クアンナム省、ドンナイ省、ハイズオン省、イエンバイ省、タイビン省、バクニン省）で計64名の感染者が確認された。

「水曜日に大きく上昇したVN指数は歴史的な高値圏である1,260～1,280ポイントに近づき、やや売られた」（BIDV証券）

「外国人投資家による両市場（ホーチミン、ハノイ市場）での売り越しが続き、出来高はわずかに減少した。そして同指数は1,250ポイントの節目まで調整した」（同証券会社）

「前日に比べマーケットへの資金流入は細った。VN指数は短期的に1,250ポイント付近で値を固め、中期的に1,260～1,280ポイントを試す可能性がある」（同証券会社）

VN30指数は0.17%安の1,344.64ポイントだった。

同指数採用銘柄のうち、7銘柄は上昇、27銘柄は下落した。

銀行セクターでは、ベトコムバンク（VCB）が最も売られ、終値は1.88%安の98,300ポイントとなった。

ビナミルク（VNM）も2.6%を超える下げとなり、終値は89,600ドンで2020年8月4日以来の安値となった。

サイゴンビールアルコール飲料 (SAB) の下落も目立った。この日の終値は 156,000 ドンで、これで 4 日続落となり 2020 年 7 月 1 日以来の安値となった。ビナムミルク (VNM) のように同社も外国人投資家による売り越しを受けた。

その一方でハノイ市場では、HNX 指数が 0.06% 高の 281.09 ポイントとなった。

同指数は前日 1.16% 高の 280.93 ポイントとなった。

売買高は 1 億 1,500 万株を超え、売買代金は 2 兆ドンとなった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。